こども達によるこども達の未来の為の会議体と新規事業創出体験イベントネットワーク

0101010101010101010101010101010101010101010101010101010101010101010101010101010101010101010101010101

主催者側

会場提供
子ども会議サポート
ボランティア管理
（地域団体管理）
予算管理
ポイントシステム管理
（商品・サービス登録）

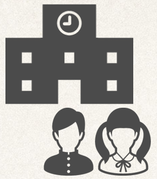
***
学校カリキュラムへの導入支援

自治体

イベントサポート

こども政策提案

未来を創る子供達



参加者側

イベント参加
代表者による子ども会議参加
自治体への提言
ボランティア参加
SDGs学習
製品・サービス開発

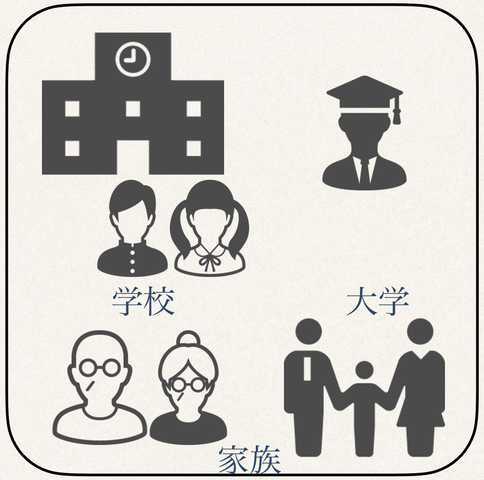
***
YouTuber体験
広報動画制作体験
メタバース制作体験
プログラミング体験
ゲームジャム
SDGsワークショップ
高齢者向けスマホ教室
ゴミ集めパーティ
バイリンガル体験
環境変革ワークショップ

SDGsに貢献する商品・サービス開発（起業体験）と自治体への提案
子どもたちによるイベント時のサービス運営体験（公共・制作・遊び・イベント）

商品・サービス

SDGsポイント

情報化社会体験



～みらいへのとびら～ ZA企画

（有）ラウンドテーブルコム　サステナビリティ推進室　柳沢富夫・木村京子　sdgs@roundtable.jp

ZA

2024/8/15

2024年度イベント各地でスタート

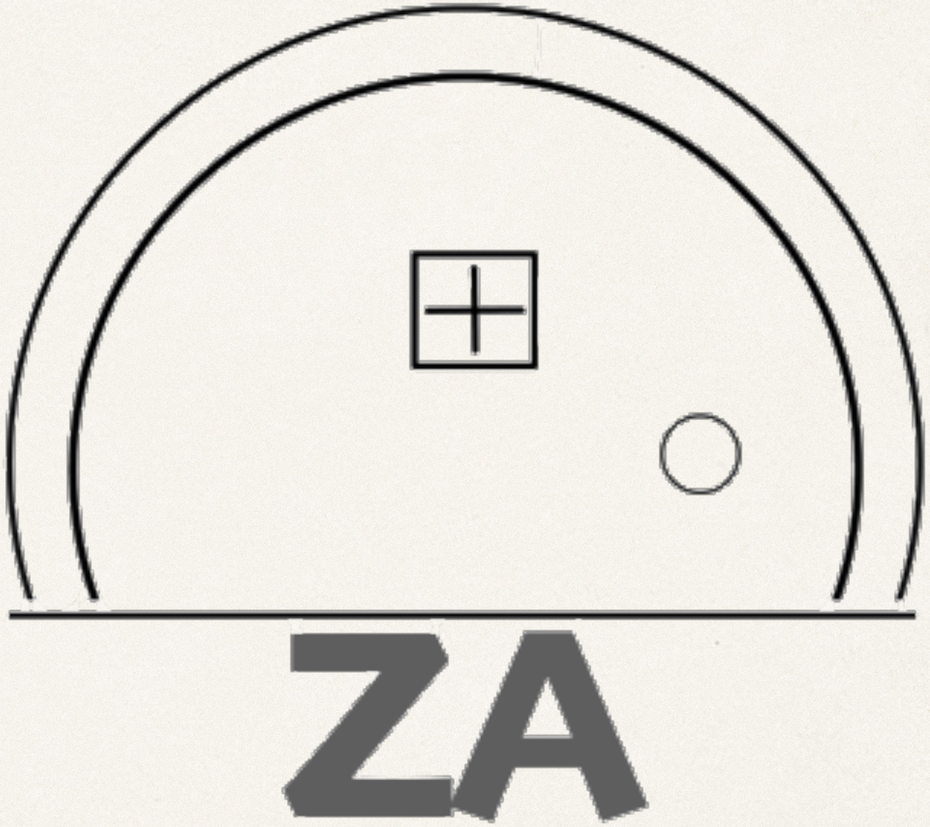
進行中のZAイベント（2024/8/15現在）

東京都	品川区	立正大学	冨士見台中学	戸越銀座商店街 品川区商店街連合会 品川区CSR協議会 **品川区教育委員会**	7月12日からSDGsカリキュラム開始、ワークショップ提供	カリキュラムイベント
愛媛県	松山市	愛媛大学	愛媛大学附属高校	一般財団法人心豊かな社会をつくるための子ども教育財団 いよぎん地域経済研究センター	8月3日にイベント開催 12月21日に国際会議	生徒主体イベント 主催校イベント
秋田県	湯沢市	湯沢翔北高等学校	湯沢翔北高等学校	**湯沢市ふるさと未来創造部まちづくり協働課未来づくり推進班**	6月15日にイベント開催	学校祭
埼玉県	坂戸市	筑波大学	筑波大学附属坂戸高校	ホースケアガーデン ときがわ町 川越市新宿町自治会、坂戸氏若葉の商店、など	秋開催予定 8〜10月に順次	学校祭 生徒主体イベント

概要

- デジタルキッズ育成の為のカリキュラムとワークショップ（SDGsワークショップ、Web3導入講座、メタバースワークショップ、ゲームジャム等）の提供。

- SDGsプロジェクトを展開する子供達を地域・企業・自治体と連携させる支援体制の提供。SDGsプロジェクトを見える化するSDGsアクティブローカルポイントシステムを提供して、経年変化、地域間特性を分析できるプラットフォームを提供。情報化社会を生き抜く力を伝えるプロジェクト。



対象	小学生（高学年）・中学生・高校生・高専生・大学生・社会人
地域	全国
活用場面	探究学習・部活動・クラブ活動・児童会・生徒会・学校祭・PTA・地域
サポート形式	教材を提供・教員と一緒に授業を実施・教員の代わりに授業を実施 教員向けの研修を実施・社会人向けの研修を実施
外部との連携	外部人材との連絡や調整・校外学習を設定・複数校の連携や交流を設定 校外で学習成果発表をする機会を提供 学習成果発表について外部人材からのフィードバックを得られる機会を提供 企業訪問や職場体験を設定・外部システムとの連携
期間	１コマ〜・学期・年間
学習形式	グループ探究（対面・オンライン・対面とオンラインの併用）
サポートのタイミング	導入時・授業実施時・授業振り返り
動作環境	PC（Mac/Windows）・タブレット・スマートフォン

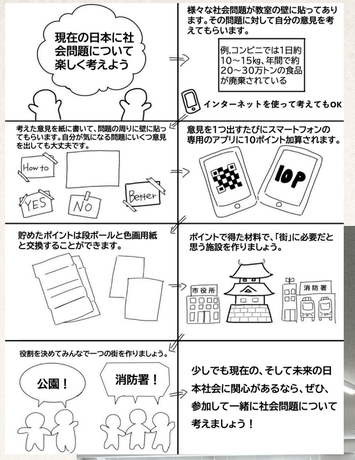
特徴

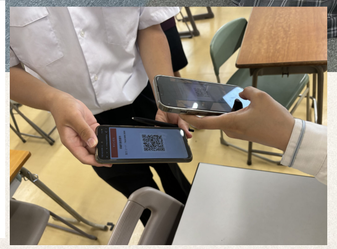
- 子供中心の会議体を支援して、SDGsにも貢献している新規事業、新規サービス、新規商品開発体験等ができるカリキュラムを提供。（時間数等は先生方と相談の上。）自己評価基準となるルーブリックを先生方と共に作成。導入時の模範授業となるワークショップも提供する。
- 子供達から出たアイデアを自治体や地域住民、地域の企業などにも届く形でまとめる。実際に社会と連携したサプライチェーンを形成できる様なイベントの実施の支援を行う。地域商店街や地域企業の共創スペースなどを活用する。
- プロジェクトを見える化する為のシステムとして2018年度の品川区の社会貢献製品支援事業で認定された「L-TanQ」（SDGsアクティブローカルポイントシステム）を活用。新規事業、新規サービス、新規商品をデータベースに登録して、地域でどのような動きが生まれたかを記録する。経年変化も取れ、地域での比較も可能とする。全国で横展開することで、共通のプラットフォームを活用している学校同士の交流を生み出し、交流授業に発展させる。
- 地方と都会の学校を結ぶ事によって、都会の子供達は消費地に住む利得を活用して、地方の応援を可能とする。地方の子供達も都会の子供達や企業などとも繋がることができ、デジタルデビューを通じて、国際的なマーケットを意識できる人材となる事ができる。
- https://sdgs.roundtable.jp/ad/?p=496

愛媛大学附属高校の高校生がSDGs地域ポイントアプリを活用

愛媛大学附属高校の生徒が2024年度の探究学習プロジェクトとして、同校の5教室を使って「ZAえひめ」を開催、有限会社ラウンドテーブルコムのSDGsアクティブローカルポイントシステム：L-TanQを活用して、独自のポイントシステム実証実験を行いました。

https://www.roundtable.co.jp/company/?p=3927





生徒が考案した独自通貨「シーベル」

無料トライアル

翔北高生 システム構築

学校祭で試験運用

商品購入者へポイント

湯沢市の湯沢翔北高校総合ビジネス科の3年生が、商品購入でためたポイントと景品を交換できるシステムを作り、学校祭で初めて試験運用した。国連の持続可能な開発目標（SDGs）に関連する商品を購入した人にポイントを進呈した。

東京都のIT企業「ラウンドテーブルコム」のシステムを教材として活用。3年生10人が4月から「課題研究」の授業を使い、同社のシステムをベースにポイントシステムを構築。秋田弁でお金を意味する「Jenco（じぇんこ）」と名付けた。

Jencoの使い方を教える生徒（右）

Jencoの画面

学校祭は15日に行われ、生徒が市内の農家らと協力して開発した乾燥サクランボ「ミッチェリー」や、ゼロカーボンの認知度向上を図ろうとデザインしたオリジナルタオルなどを販売。購入者のスマートフォンに表示されるQRコードを通じてポイントを付与する仕組みで、保護者らが使い方の説明を受け、ポイントをためてお菓子やトートバッグと交換していた。

システム運営を担当した小塚悠平さんは「SDGsに貢献しながら地域独自のポイントシステムを運用することで、湯沢市の新たなにぎわいにつなげたい」と話した。

今後は、試験運用で見えた課題と解決策を授業で話し合い、地域のイベントや商店街で活用できるか検討を進めるという。

（舘岡朋美）

秋田県立湯沢翔北高校の記事

2024年6月20日

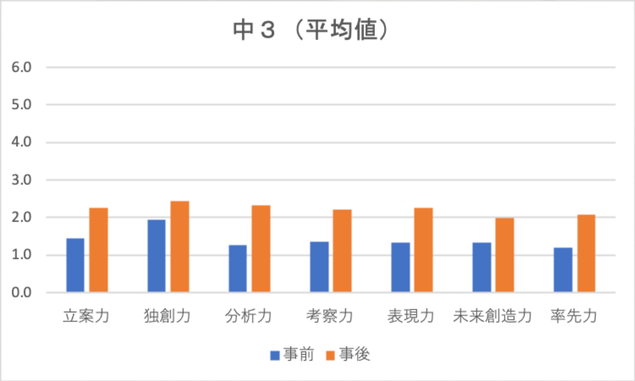
秋田魁新聞

作成者 Paint S

品川区立冨士見台中学で「地域通貨×SDGsを体験しよう」を開催

品川区立冨士見台中学校の9年生（中3）が、みんなで考えた品川区を盛り上げるSDGs関連商品・サービスを使って、有限会社ラウンドテーブルコムが開発した地域通貨とSDGsポイントの二層構造のシステム「L-TanQ」の世界観を体験するワークショップを行いました。

https://www.roundtable.co.jp/company/?p=2891



岩手町SDGs未来都市共創プロジェクト「未来の教室」実践編〜SDGsポイントシステム・ワークショップ（地域での実戦に向けて） を開催

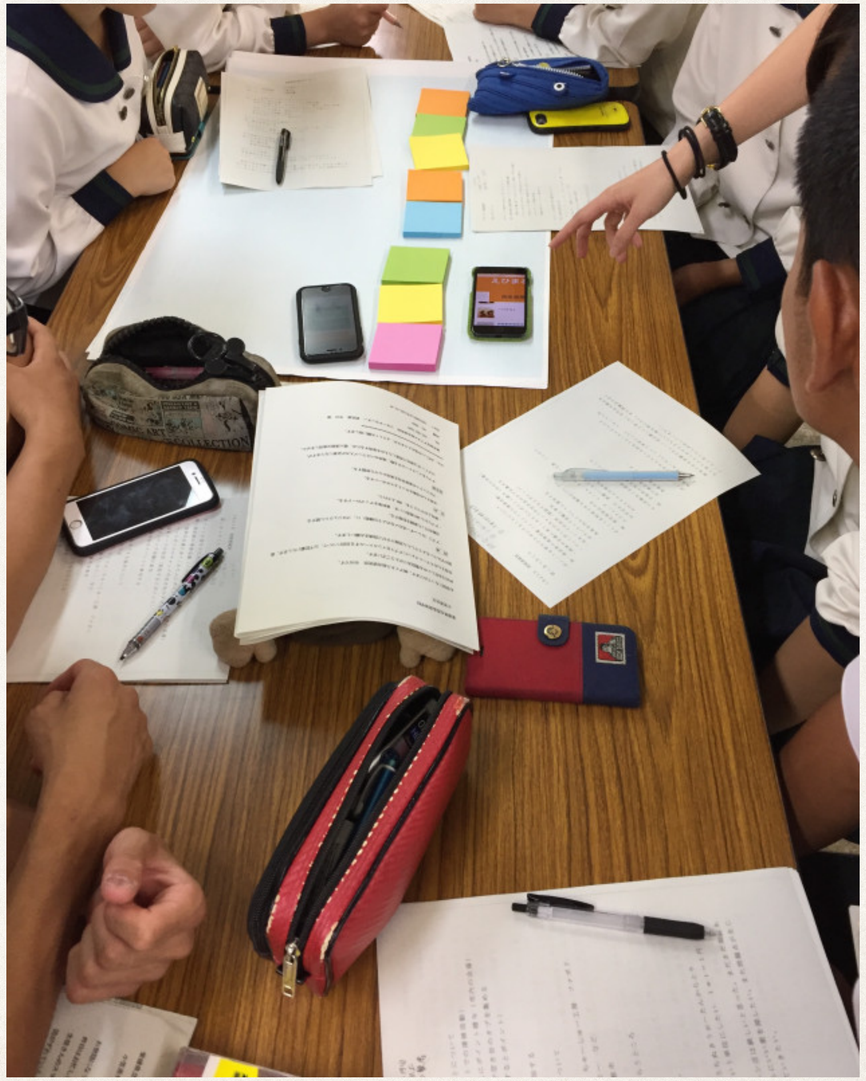
岩手町の公共施設を使って一般の方々と、これまで３回の基礎編を受講してきた高校生の有志が一堂に会し、弊社が開発した地域通貨とSDGsポイントの二層構造のシステム「L-TanQ」の世界観を体験するワークショップを通じて、みんなで岩手町を盛り上げるSDGs関連商品・サービスを考えました。

https://www.roundtable.co.jp/company/?p=2650

愛媛県立西条高校で地域通貨を使った「社会課題解決」ワークショップを開催

愛媛県の教育委員会を通じて弊社がコーディネートした、県立高校と東京の企業による協働プロジェクトで、プロジェクトマネジメントの手法を高校生に体験しながら学んでもらうワークショップを行いました。

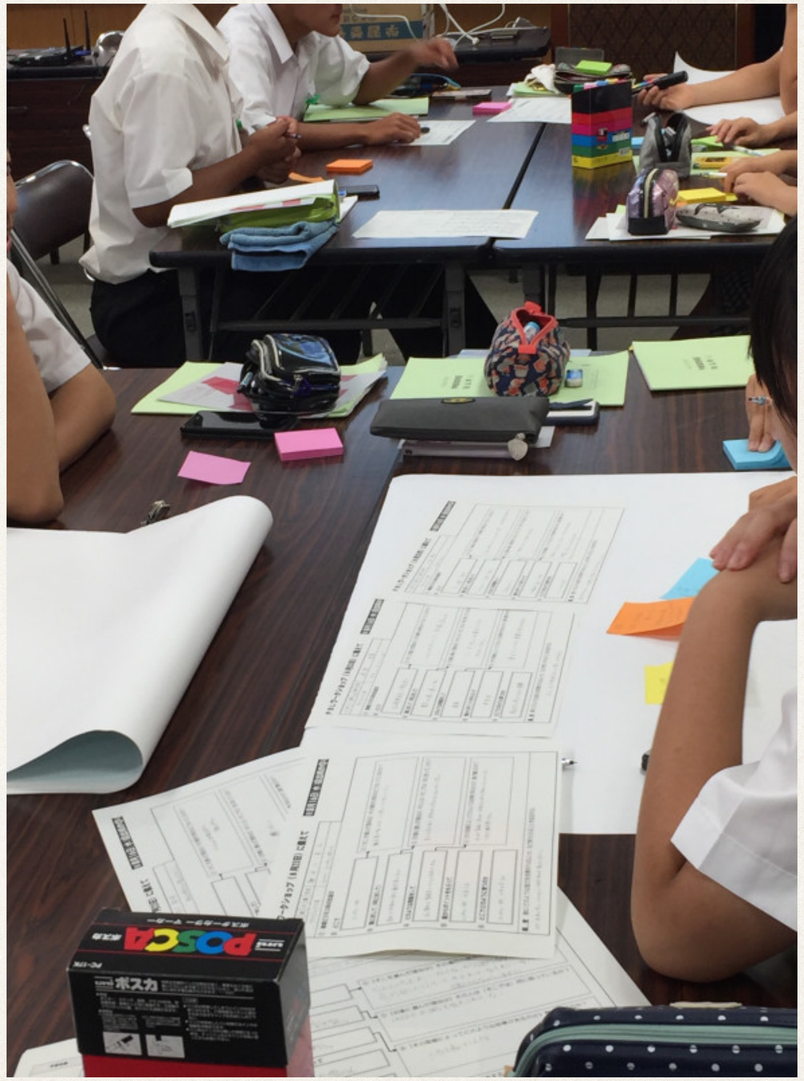
https://www.roundtable.co.jp/company/?p=809



愛媛県立松山商業高校で地域通貨を使った「社会課題解決」ワークショップを開催

愛媛県の教育委員会を通じて弊社がコーディネートした、県立高校と東京の企業による協働プロジェクトで、プロジェクトマネジメントの手法を高校生に体験しながら学んでもらうワークショップを行いました。

https://www.roundtable.co.jp/company/?p=803



支える技術：プロジェクトの可視化と連携

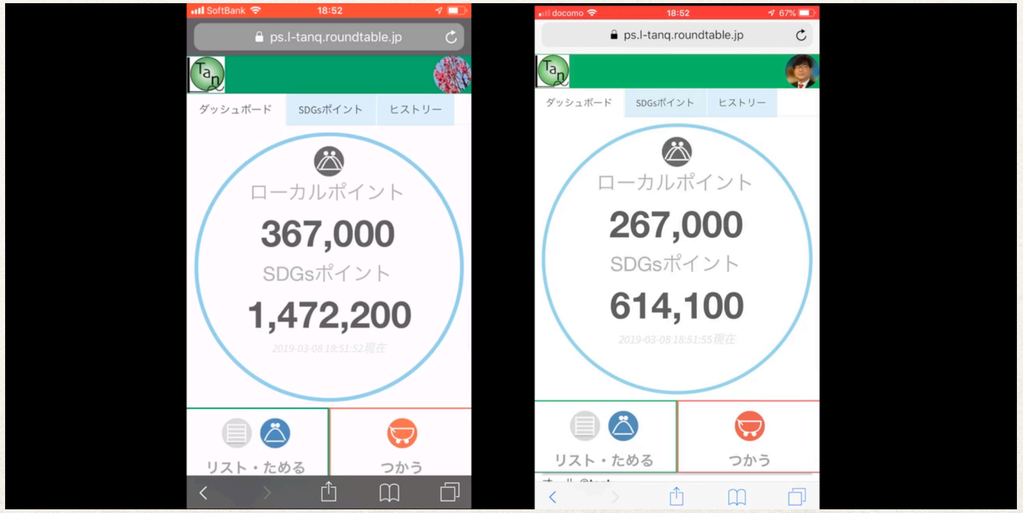
L-TanQ

2018年度品川区社会貢献支援事業採択システム

SDGs Active Local Point System

SDGsプロジェクトを見える化し、
地域に元気玉を生み出す
「SDGsポイント」を使ってみよう！

https://l-tanq.roundtable.jp/ad/



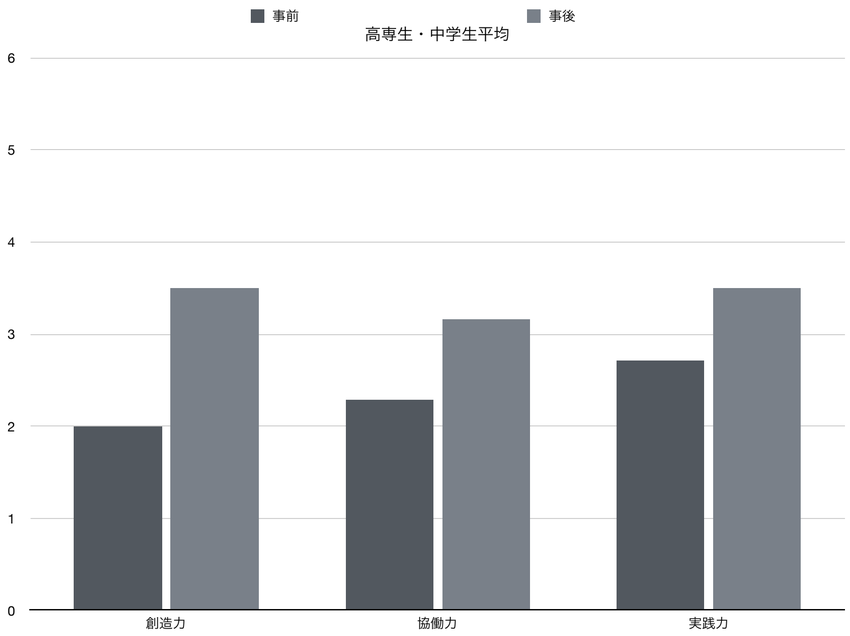
・メタバースを活用したカリキュラム構築

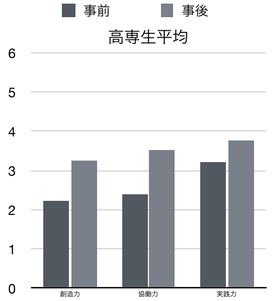
2924年3月 →

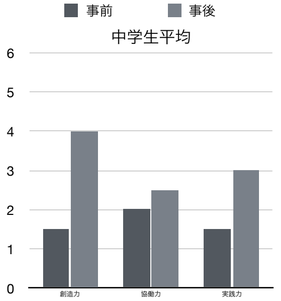
函館工業高等高専
カリキュラム提供
ワークショップ提供

学童（放課後スクール）でも実施

横浜国際文教学苑







・企業訪問、企業出張授業のアレンジ

2003〜2023年度まで継続したコンテストの協力者

NECディスプレーソリューションズ（株）
NECプラットフォームズ（株）
PBL playknot Reality XR cloud SDGs
VQSマーケティング（株）VQS（株）
アオミネクスト アクティブラーニング
アップルコンピュータ（株） アップルツリー
キヤノン（株）
サン・マイクロシステムズ（株）
ソフィアプランニング（株）
ヒューマンアカデミー（株）
プロジェクトマネジメント・インキュベーション協会
プロジェクト・ベースド・ラーニング
ホワイトボックス ホームページコンテスト
マインドフルラーニング
リアルネットワークス（株）
リードエッジコンサルティング
上越地域学校教育支援センター 多摩美術大学
大日本印刷
日本メディア教育（株）
東京インターハイスクール
東京大学出版会 法政大学 産学連携
胆振情報教育研究会 防災科学技術研究所
駒澤大学

（一社）グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
（一社）トモエそろばんMI協会
（一社）未来技術推進協会
（有）ラウンドテーブルコム
（株）アイ・クリエイティブ （株）アドコム
（株）クリエイティヴ・リンク
（株）ファステップス
（株）ワイズポケット
（株）近畿日本ツーリスト首都圏

2021年度近畿日本ツーリスト首都圏に提供した修学旅行を探究学習にするためのワークブック開発執筆

2023年度JTBコミュニケーションデザインとコラボした小中学生向けプログラミングコンテスト

2022年度（一社）生命保険協会の依頼で構築した金融教育カリキュラム構築とワークショップの提供

・企業訪問、企業出張授業のアレンジ

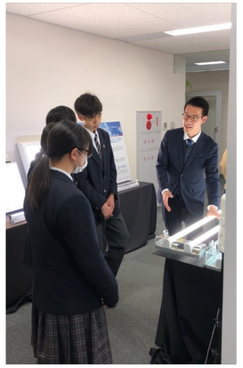
2020年度、大塚製薬による
「熱中症対策」出前授業を
コーディネート

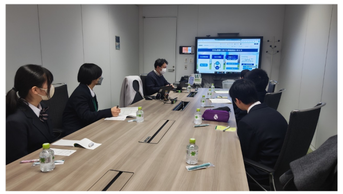
江戸川区立松江第二中学校

品川区立冨士見台中学校

2024年度、豊島区立千川中学校の
SDGs校外学習（企業インタビュー）
受け入れ企業11社をコーディネート

・クラスター株式会社
・東洋製罐グループホールディングス
・株式会社アップルツリー
・シナネンホールディングス株式会社
・朝日新聞社
・セガサミーホールディングス株式会社
・東京サラヤ株式会社
・東京ガス株式会社
・日本電気株式会社（NEC）
・リコージャパン株式会社





有限会社ラウンドテーブルコム

お問い合わせ

フォーム
https://sdgs.roundtable.jp/ad/?page_id=622

メール
sdgs@roundtable.jp

サイト
https://www.roundtable.co.jp/company/

ICT, Education & Active Web Solution
RTC
Round Table Com, Inc.